

一般社団法人日本マイクロレデンシャル機構
マイクロレデンシャル承認審査申請書
(非認定機関向け)

本審査は、申請組織そのものを評価・認証するものではなく、申請されたマイクロレデンシャル（MC）を提供する教育プログラムの品質、教育設計、運営体制および継続的改善の仕組みを確認することを目的としています。

申請書内で求める組織情報は、教育事業としての継続性や運営体制を確認するための補足情報であり、企業規模、取引先規模、加盟団体の知名度等によって評価するものではありません。

また、各項目は総合的な審査のための参考情報であり、特定項目のみをもって認定可否を判断するものではありません。

一般社団法人日本マイクロレデンシャル機構（JMICO） 御中

当機関は、下記のマイクロレデンシャル（MC）について、JMICO が定める質保証・承認（Recognition）審査の審査プロセスに同意し、必要事項を以下のとおり申請・報告します。

1. 申請組織情報

項目	記入欄
組織名	
代表者名	
所在地	
設立年月	
法人格	
担当部署・担当者名	
連絡先（電話）	
連絡先（メール）	
URL	
組織種別	☐ 企業 ☐ 一般社団法人 ☐ NPO 法人 ☐ 民間教育事業者 ☐ 業界団体 ☐ その他（ ）

2. 組織概要

(1) 申請組織のミッション・ビジョン・教育方針

【記載欄】

(2) 主な事業内容

【記載欄】

(3) 教育・研修事業の実績

以下について記載してください。

- 実施年数
- 主な教育・研修分野
- 年間受講者数
- 主な対象者

【記載欄】

(4) 加盟団体・所属団体（任意）

教育事業または人材育成に関連する団体等への加盟状況を記載してください。

※審査は加盟団体の有無や知名度を評価するものではありません。

【記載欄】

(5) 取得している外部認証・第三者評価等（任意）

教育品質、情報管理、組織運営等に関する第三者認証・評価がある場合は記載してください。

※認証取得の有無のみで評価するものではありません。

【記載欄】

(6) 主要取引先・連携先（任意）

教育プログラムの開発・提供に関連する主な連携機関（大学、業界団体、企業等）がある場合は記載してください。

※取引規模や企業規模を評価するものではありません。

【記載欄】

(7) 反社会的勢力排除に関する確認

- ☐ 当組織は、反社会的勢力との関係を有していません。
 - ☐ 役員・主要関係者に反社会的勢力関係者は含まれていません。
 - ☐ 法令遵守およびコンプライアンス体制を整備しています。
-

3. 教育プログラムの品質管理・品質保証体制

(1) 教育・研修に関する教育プログラムの品質管理・品質保証体制

以下について記載してください。

- 教育品質管理体制
- 責任部署
- 改善プロセス
- PDCA サイクル
- 苦情・改善対応
- その他

【記載欄】

(2) 品質管理・品質保証関連規程の有無

- ☐ あり
 - ☐ なし
-

(3) 関連規程名称

【記載欄】

(4) 品質管理レビュー・改善活動の実施状況

- ☐ 毎年度実施
- ☐ 定期的に実施
- ☐ 不定期に実施
- ☐ 実施していない

(5) 自己点検・改善内容

【記載欄】

4. 申請対象 MC 情報

項目	記入欄
MC 名称	
対象分野・スキル領域	対象分野：DX、情報科学、経営学、医療、介護 等 スキル領域：データ分析、生成 AI 活用、プロジェクトマネジメント、営業スキ ル 等 ※学問・知識体系による分類、または職業能力・スキル体系による分類のいずれ でも構いません。
対象者	
実施形式	☐ 対面 ☐ オンライン ☐ ハイブリッド
学習時間・ボリューム	

項目	記入欄
実施期間	
受講定員	
修了要件	
発行形式	☐ デジタル証明 ☐ 修了証 ☐ その他（ ）

5. MC を提供する教育プログラム概要

(1) 教育目的・到達目標

【記載欄】

(2) 学習成果 (Learning Outcomes)

【記載欄】

(3) プログラム構成概要

科目・モジュール名	内容概要	時間数

(4) 評価方法

- ☐ 試験
- ☐ レポート
- ☐ 実技評価
- ☐ 演習
- ☐ プロジェクト
- ☐ 出席
- ☐ その他（ ）

評価基準概要：

【記載欄】

6. MC を提供するシラバス・教材

(1) シラバス整備状況

- ☐ シラバスを整備している
 - ☐ 一部整備している
 - ☐ 整備していない
-

(2) 教材整備状況

- ☐ 教材を整備している
- ☐ 独自教材を使用している
- ☐ 外部教材を活用している
- ☐ LMS 等を活用している

補足：

【記載欄】

(3) 使用教材概要

教材名・教材種別・作成主体等を記載してください。

【記載欄】

(4) 教材更新・見直し方法

【記載欄】

7. 教育提供体制

(1) 講師・教育担当者体制

項目	記入欄
講師人数（概数）	
うち実務家講師数	
うち専任講師数	
外部講師活用	☐ あり ☐ なし
講師認定制度	☐ あり ☐ なし
講師が固定されているプログラム	☐ はい ☐ いいえ

※講師が未確定の場合は、講師選定・育成体制を中心に記載してください。

(2) 講師・教育担当者の選定・育成体制

以下について記載してください。

- 講師・教育担当者の選定基準
- 求める専門性・実務経験
- 講師育成・研修の実施方法
- 講師評価の方法
- 講師認定制度（該当する場合）
- 品質維持・向上のための取り組み

【記載欄】

(3) 講師・教育担当者一覧（任意）

※講師が確定している場合のみ記載してください。

氏名 担当内容 所属 専門分野 実務経験年数 主な資格・実績

(4) AI を活用した教育提供（該当する場合）

AI を教育プログラムに活用している場合は記載してください。

AI の利用状況

- ☐ 利用している
- ☐ 利用していない

AI の主な役割

- ☐ 教材生成
- ☐ 学習支援
- ☐ チャット対応
- ☐ ファシリテーション
- ☐ 学習評価支援
- ☐ その他（ ）

AI 運用・品質管理体制

【記載欄】

AI 運用責任部署・責任者

【記載欄】

8. オプション審査（任意）

※ 希望する場合のみ記載してください。

（1）スキル市場適合性審査

- ☐ 希望する
- ☐ 希望しない

関連する資格・スキル標準・業界標準等：

【記載欄】

9. 提出資料確認

以下の提出資料を添付してください。

（1）必須提出資料

- ☐ 組織概要資料
- ☐ 定款・規約
- ☐ パンフレット・事業概要
- ☐ 品質管理・品質保証関連規程
- ☐ 品質管理点検・改善資料
- ☐ MC 内容記載シート（所定様式）
- ☐ 修了証サンプル（該当する場合）

（2）オプション審査追加資料（任意）

スキル市場適合性・産業界整合性審査

- ☐ 業界標準対応資料
- ☐ 資格フレームワーク対応資料

- ☐ DSS 等との対応資料
 - ☐ 産業界連携資料
 - ☐ 修了者活用実績資料
-

10. 確認事項

当組織は、本申請内容および提出資料に虚偽がないことを確認するとともに、JMICRO による追加資料提出・ヒアリング・確認等に協力することに同意します。

令和 年 月 日

組織名： _____

代表者名： _____

(署名または記名押印)